

令和7年度 高梁川流域事業承継支援事業業務委託 評価基準書

審査委員会の審査員は、プロポーザル参加事業者から提出された企画提案書の各項目について、本基準により審査及び評価を行い採点する。各評価項目に対して、評価内容ごとに5段階評価（5点：特に優れている、4点：優れている、3点：普通、2点：やや劣る、1点：劣る）とし、加重倍率の記載がある項目は、倍率を乗じたものを得点とする。合計100点満点で評価する。

原則として、審査員全員の合計得点が最も高い提案者を委託候補者として選定するが、同点の場合には、特に優れている（5点）の評価を最も多く得た提案者を選定する。

ただし、審査員全員の平均得点が6割に満たない場合など、選定に妥当性が認められる企画提案がないと判断されるときは、選定しないことも可能とする。

評 価 項 目		評 価 内 容	配 点	
1	業務全体に対する基本的な考え方・取組方針	企画提案は業務目的に合致しているか。	5	
		業務を実施するに当たり、必要かつ十分な知識・技術・ノウハウ等を有しているか。	10 点数×2	
2	事業費	必要な経費が計上されており、予算の範囲内で、妥当な金額となっているか。（予算：1,300千円）	10 点数×2	
3	提 案 内 容	仕様を漏れなく提案し、具体性・実現可能性のある提案か。	5	
		セミナーの内容について、事業承継がネガティブな「問題」ではなく、成長・発展のための「チャンス」であると参加者の意識を変容させ、事業承継のイメージの刷新に繋がる提案か。	15 点数×3	
		セミナーの構成について、参加者の理解がより深まる独自性のある提案か。	10 点数×2	
		セミナー登壇者の選定	事業承継が喫緊に迫る事業者だけでなく、事業承継とは無縁と思われる若い事業者をも巻き込むことができる発信力・訴求力がある登壇者を選定しているか。	15 点数×3
			実現可能性のある提案か。	5
		セミナーの周知・広報	多くの参加者が見込める方法で周知・広報活動を行い、具体性・実現可能性のある提案か。	10 点数×2
4	実施体制	関係者との連携を図り、計画的かつ主体的な事業運営を実現するための具体的な実施体制案が提案されているか。	5	
	業務実績	過去5年間の公的機関における類似業務の実績などにより、業務を確実に履行すると認められるか。	10 点数×2	
合 計			100	